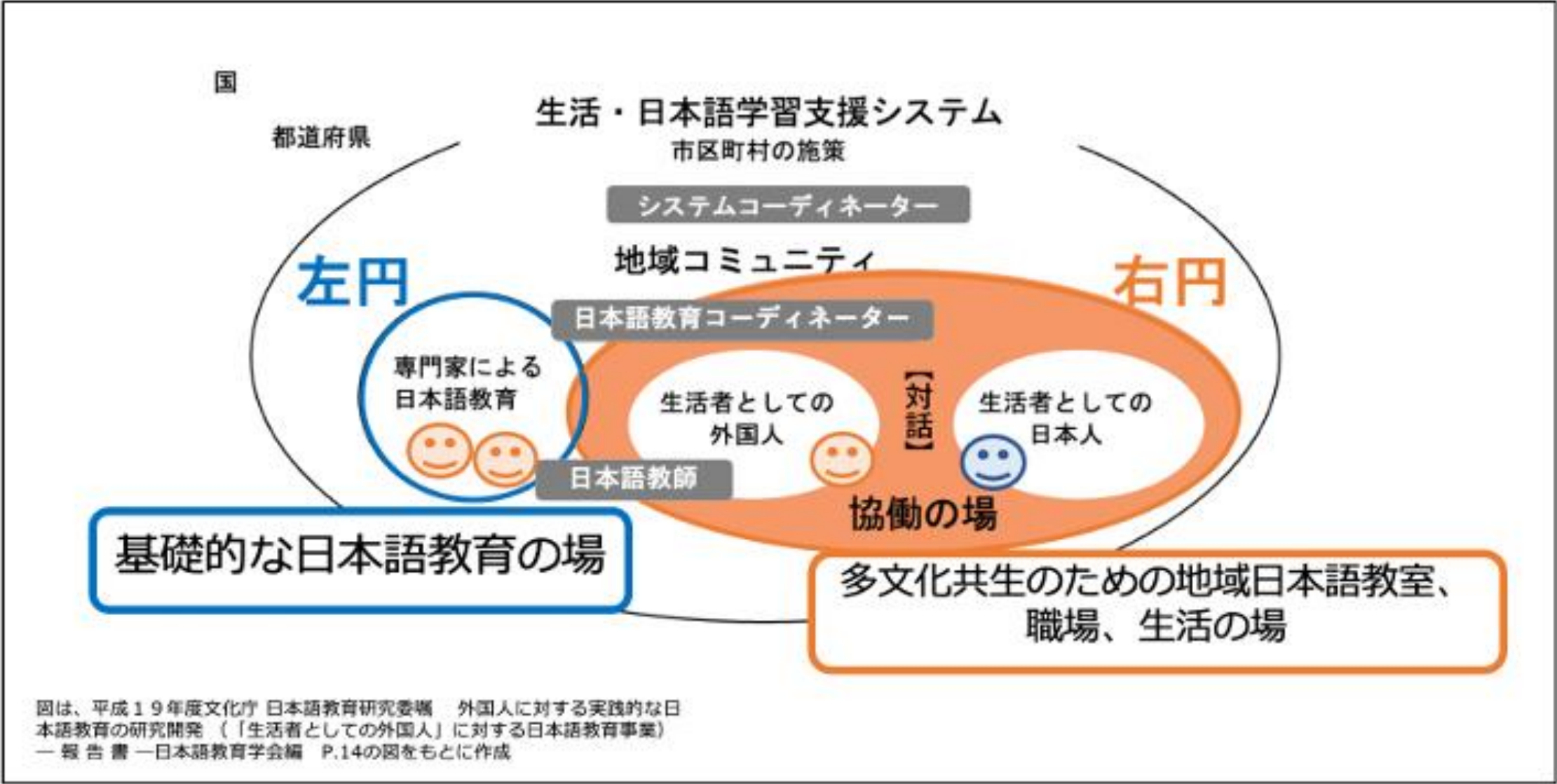


地域日本語教育の整理 「右円と左円」を両輪で回す体制づくりの必要性
～「専門家による日本語教育」と「(多文化共生のための)日本語を使う交流の場」～



長野県の取組(文科省「地域における日本語教育の体制づくり事業を活用」)

「人材連携型教室」とは：

多様な人材（長野県が育成する日本語交流員、日本語教師、コーディネーター）が連携して実施する日本語教室。年間2時間×20回の教室実施に対して1/2補助。

松本市はR4～R6年度に実施。

